



2026年10月29日

各 位

会 社 名 ロンシール工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西岡 秀明
(コード：4224、東証スタンダード)
問合せ先 経理部長 池田 貴広
(TEL. 03-6452-8638)

2027年3月期第2四半期及び通期連結業績予想の修正、 並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2026年5月14日に公表した「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の2027年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想並びに期末配当予想について、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想について

(1) 2027年3月期第2四半期累計期間連結業績予想 (2026年4月1日～2026年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	10,700	550	650	450	97.65
今 回 修 正 予 想 (B)	11,700	1,250	1,300	900	195.30
増 減 額 (B - A)	1,000	700	650	450	
増 減 率 (%)	9.3	127.3	100.0	100.0	
(ご参考) 前期連結実績 (2026年3月期第2四半期)	10,838	575	603	430	93.36

(2) 2027年3月期通期連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	22,500	1,400	1,500	1,050	227.85
今 回 修 正 予 想 (B)	23,200	2,000	2,050	1,400	303.80
増 減 額 (B - A)	700	600	550	350	
増 減 率 (%)	3.1	42.9	36.7	33.3	
(ご参考) 前期連結実績 (2026年3月期)	22,107	1,343	1,441	1,019	221.13

(3) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、原材料等の調達環境に不透明感がみられたものの、製品の安定供給を最優先課題として取り組み、顧客需要の突発的な増加にも柔軟に対応するとともに、販売価格の改定を実施いたしました。その結果、売上高及び各利益は前回発表予想を上回る見込みです。

なお、通期連結業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績が前回発表予想を上回る見込みとなったことを踏まえ、前回発表予想を上方修正いたします。

2. 配当予想について

(1) 2027 年 3 月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 85.00	円 銭 85.00
今 回 修 正 予 想		—	—	120.00 (普通配当 100.00) (記念配当 20.00)	120.00 (普通配当 100.00) (記念配当 20.00)
当 期 連 結 実 績 (2027 年 3 月 期)	—				
(ご参考) 前期連結実績 (2026 年 3 月 期)	—	—	—	85.00	85.00

(2) 修正の理由

当社は、株主価値の持続的な向上を目指し、将来の事業展開に必要な内部留保を確保しつつ、永続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本としています。

2027 年 3 月期の普通配当につきましては、上記の通り業績予想を修正したことに加え、現在の財務状況等を総合的に勘案し、直近の配当予想の 1 株当たり 85 円から 15 円増額し、1 株当たり 100 円に修正いたします。

また、当社は 2028 年 9 月に創立 100 周年を迎えます。これはひとえに株主の皆様をはじめ関係各位の長年にわたるご支援の賜物であり、心より感謝いたします。つきましては、株主の皆様への感謝の意を表するとともに、創立 100 周年に向けた記念事業の一環として、2027 年 3 月期から 2029 年 3 月期までの 3 か年にわたり、年間 1 株当たり 20 円の記念配当を実施する方針といたしました。これにより、2027 年 3 月期の年間配当予想を 1 株当たり 120 円（普通配当 100 円、記念配当 20 円）に修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。従いまして、予測可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と異なる可能性があります。

以 上